

科目名 Class	入学年度 Admission Year	開講学年・学期 School Year, Semester	単位数 Credit	必・選	授業担当者 Instructor
大学基礎総合Ⅱ	共通	1年生・後期	2単位	選択	担当教員
履修の前提条件	漢字能力、文章読解・作成能力をさらに向上・充実させたい希求する姿勢をもっていること。				
授業概要 (Course Outline)					
漢字能力が一定レベルに達していると認められる学生を対象とする文章作成能力を養うAクラスと漢字能力の充実をさらに継続して目指すB・Cクラスに分かれて学習に取り組む。 自らの基礎学力(文章力・漢字力)の欠点を把握し、それを克服し、それらの力を自学自習によって向上させ、検定試験合格を目指していく。					
授業を通して修得できる力 (Competency Goals)					
知識・理解の観点 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Multiple Culture / Different Culture				
	人類の文化・社会と自然に関する知識の理解 Human Culture / Society / Nature				○
汎用的技能の観点 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening				○
	数量的スキル Mathematics				
	情報リテラシー Information Literacy				
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking				○
	問題解決力 Problem Solving				
態度・志向性の観点 Personal Qualities	建学の精神 University Founding Philosophy				
	自己管理能力 Self-management				○
	チームワーク Teamwork				
	リーダーシップ Leadership				
	倫理観 Ethical Sense				
	市民としての社会的責任 Social Responsibility				
	生涯学習力 Lifelong Learning				○
到達目標 (Objectives)					
①大学での卒業論文やレポート作成に必要なとされる文章読解・作成能力の向上を図り、文章検定の合格を目指す。 ②大学での授業(講義)を理解し、知識や技能を習得していくうえで必要とされる漢字力を中心とした基礎的な学力のよりいっそうの充実と定着を図り、漢字能力検定の合格をめざす。(B・Cクラス) ③自己の学力(漢字力・文章力)を見極め、向上のため目的・意欲的に学習する習慣と態度を身につけ、授業および家庭での課題に積極的に取り組む姿勢を育む。 Aクラス:文章検定(準2級・3級) / B・Cクラス:漢字能力検定(2級・準2級・3級・4級) の合格を目指します。					
事前学習の内容	次時の課題の予習をして、毎回の授業の課題(テスト等)に臨むこと。				
事後学習の内容	課題の復習(見直し・やり直し)を行い、文章力／漢字力の向上のための自学自習を計画的に行うこと、				
能動的学習【アクティブラーニング】の内容 (Active Learning)					
授業そのものは、文章力／漢字力の向上のための反復した取組・練習が中心となるため、アクティブラーニングの要素はさほど多くはありません。ただ、各自で日常的に文章を書くことに意識的に取り組んだり、漢字を調べ漢字で書くことを習慣づける取り組みは非常に大切です。また、検定に関連する参考書や問題集を自ら購入し、主体的に取り組んでほしいと願っています。「自学自習」の姿勢こそが、自らの文章力・漢字力を向上させるうえで欠かせない要素です。					
教員との連絡方法・オフィスアワー (Office Hour)					
授業終了後に担当教員に声を掛けるか、もしくは研究室を訪ねてください。 各教員のオフィスアワーの時間は、掲示案内を参照してください。					
その他 (Others)・外部試験との関連・学習の確認(ポートフォリオの作成と提出)について					
文章検(文章読解・作成能力検定)および漢検(日本漢字能力検定)の目標級の取得を目指して取り組みます。 本学で実施される両検定試験は原則受検し自らの水準を客観化すること。 学習の確認:ポートフォリオシート「科目別履修確認チェック表」に必要事項を記入し最終講義時に提出して下さい。					

授業計画 (Course Schedule)			
テーマ Theme			
	Aクラス(文章能力)	B・Cクラス(漢字能力)	
第1回	「文章作成能力」とは何か。「文章検」の概要。	授業ガイダンス(合同) クラス編成	
第2回	語彙・文法の基礎力の概要と練習問題	クラス別ガイダンス(練習問題①の予習)	
第3回	文章読解力(意味内容・文章構成)の概要と練習問題	テスト① 問題①の解説と復習(練習問題②の予習)	
第4回	文章読解力(資料分析)の概要と練習問題	テスト② 問題②の解説と復習(練習問題③の予習)	
第5回	文章作成力(表現)の概要と練習問題	テスト③ 問題③の解説と復習(漢検模試に向けて)	
第6回	文章作成力(表現)の概要と練習問題	漢字検定模擬試験(目標級ごと)	
第7回	文章作成力(伝える力・通信文)の概要と練習問題①	漢検模試の解説と復習(練習問題④の予習)	
第8回	文章作成力(伝える力・通信文)の練習問題②	テスト④ 問題④の解説と復習(練習問題⑤の予習)	
第9回	文章作成力(考える力・意見文)の概要と練習問題①	テスト⑤ 問題⑤の解説と復習(練習問題⑥の予習)	
第10回	文章作成力(考える力・意見文)の練習問題②	テスト⑥ 問題⑥の解説と復習(練習問題⑦の予習)	
第11回	文章作成力(考える力・意見文)の練習問題③	テスト⑦ 問題⑦の解説と復習(練習問題⑧の予習)	
第12回	文章作成力(考える力・論説文)の概要と練習問題①	テスト⑧ 問題⑧の解説と復習(練習問題⑨の予習)	
第13回	文章作成力(考える力・論説文)の練習問題②	テスト⑨ 問題⑨の解説と復習(練習問題⑩の予習)	
第14回	文章作成力(考える力・論説文)の練習問題③	テスト⑩ 問題⑩の解説と復習	
第15回	期末試験	期末試験	
第16回	学習の振り返りと今後の文章読解・作成能力の充実に 向けて	学習の振り返りと今後の基礎学力の充実に 向けて	
教科書 (Textbooks)			
	書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher ISBNコード ISBN Code
	初回授業時に指定し、購入してもらうこととなります。		
参考文献 (Reference Books)			
	書名 Title	著者名 Author	出版社 Publisher ISBNコード ISBN Code
	必要に応じて指示します。		
成績評価方法 (Grading Criteria / Method of Evaluation)			
日常の課題への取り組み、模擬試験等の成績、および、期末試験の結果をもとに、総合的に評価します。			